

アートキャラバン2022

セントラル愛知交響楽団 名曲コンサート

Orchestra
Caravan
オーケストラ・キャラバン

PROGRAM

～オーケストラと心に響くひとときを～

ビゼー：「カルメン」第1・第2組曲より

ムソルグスキー/ラヴェル編曲：組曲「展覧会の絵」

ラヴェル：ボレロ

チケット料金(税込)／全自由席

一般 ¥2,000 U25 ¥1,000

※未就学児入場不可。※公演日に25歳以下対象、来場時に年齢確認あり。(要身分証明書)

2022年

10/15 日 14:30開演
(13:45開場)

高山市民文化会館



指揮
小松長生
(桂冠指揮者)

©五味明憲

チケット取り扱い

高山市民文化会館 0577-33-8333
下呂交流会館 0576-25-5000
アイ・チケット 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>

飛騨市文化交流センター 0577-73-0180
チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード:224-700)

船津座 0578-83-0151

公演についてのお問合せ

セントラル愛知交響楽団 052-581-3851 (平日10:00～17:30)

チケットについてのお問合せ

クラシック名古屋 052-678-5310 (平日11:00～16:00)

主催:公益社団法人日本オーケストラ連盟 公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援:高山市 高山市教育委員会 岐阜新聞社 岐阜放送 中日新聞社 一般社団法人高山市文化協会 飛騨吹奏楽研究会
マネジメント:クラシック名古屋



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化活動の再興支援事業)

オーケストラ・キャラバンについて

「オーケストラ・キャラバン」は文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)」により開催されます。オーケストラ、オペラ、パレエ、演劇、能、ポップス、文化施設等の関係団体が力を合わせ、文化芸術の重要性や魅力を発信することによりコロナ禍による萎縮を乗り越え、社会全体の活性化を図ることを目的として、全国各地で舞台の幕が上がります。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

Profile

小松 長生 (指揮)

Chosei Komatsu



©五味明憲

福井県生まれ。東京藝大附属音楽高等学校入学辞退後、東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。パッファロー管エクソン派遣指揮者、ボルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォーター交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィル正指揮者等を経て、現在コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ボリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、『NHKららら♪クラシック』、『題名のない音楽会』、『東急ジルベスターコンサート』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィル)などを指揮。自作の『新福井県民歌』を御前指揮(2018年9月)。著書に「リーダーシップは『第九』に学べ」(日本経済新聞出版社)他。音楽芸術学博士。

セントラル愛知交響楽団 (管弦楽)

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。2022年度はアソシエイトコンダクターとして阿部未来、松川智哉を迎える。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、パレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2022年度からは「超!有名曲シリーズ」を含む新たなシリーズをスタートし、2023年の40周年に向け意欲的な試みを企画している。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。



〈お客様へのお願い〉

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等変更になる場合がございます。予めご了承ください。※ご来場にはマスクの着用をお願いします。※入場時の検温(37.5度以上入場不可)、手洗い・消毒など感染症対策にご協力をお願いします。※発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。

上記は8月1日時点の対応であり、今後の状況により、内容を変更させていただく場合がございます。